

栄養・生化学特論 (2単位)

担当者氏名 山本 祐司

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

ひとの「健康」を対象とした「健康」のあり方が食品や食物と生体機能の相互バランス上に成り立っている事についてより深く理解出来るように生化学や栄養生理化学の視点から最新のトピックについて交えながら講義を進めて行く。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

栄養生化学	分子栄養学	遺伝子発現調節	シグナル伝達
メタボリックシグナル	がん	生活習慣病	

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	遺伝子発現調節機構	遺伝子の発現調節メカニズムの基礎	動物や生物全般に関わる、農学・理学研究を取り上げた、最新科学ニュースに日常的に関心を持って授業に臨む。
2	遺伝子発現調節機構	遺伝子の発現調節における栄養素の役割	
3	遺伝子発現調節機構	遺伝子の発現調節におけるホルモンの役割	
4	遺伝子発現調節機構	エピゲネティックな遺伝子発現調節	
5	遺伝子発現調節機構	エピゲネティックな遺伝子発現調節	
6	遺伝子発現調節機構	生活習慣病における遺伝子発現調節の崩壊について	
7	シグナル伝達機構	シグナル伝達の基礎	
8	シグナル伝達機構	シグナル伝達の基礎	
9	シグナル伝達機構	シグナル伝達と生活習慣病	
10	シグナル伝達機構	シグナル伝達と生活習慣病	
11	シグナル伝達機構	シグナル伝達とがん	
12	シグナル伝達機構	シグナル伝達とがん	
13	シグナル伝達機構	栄養素によるシグナル伝達	
14	メタボリックシグナル	メタボリックシグナルについて	
15	メタボリックシグナル	メタボリックシグナルの応用	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)

配布プリント

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)

The Cell A Molecular Approach / Sinauer 出版

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

出席

◆オフィスアワー

事前に教員と調整して打ち合わせすること

◆その他受講上の注意事項